



職名	准教授
所属	機械工学科
氏名	ミヤタ ツヨシ 宮田 剛 miyata@me.kochi-ct.ac.jp
学位	博士(工学)(大阪大学 2006)

1. 履 歴

学 歴	1993. 3 徳島大学工学部機械工学科卒業 2006. 3 大阪大学大学院基礎工学研究科機能創成専攻(生体工学領域) 博士後期課程修了
職 歴	1993. 4 神戸市役所 1993.10 新居浜高専機械工学科(助手) 2007. 4 新居浜高専機械工学科(助教) 2008. 4 新居浜高専機械工学科(准教授) 2010. 4 - 高知高専 機械工学科(准教授) 2013. 4 - 高知工科大学 非常勤講師

2. 講義・委員会等

講義科目	本 科：機械力学Ⅱ 機械力学演習 プログラミングⅡ 専門基礎演習 工学実験 専攻科：ロボット工学 特別研究
学内委員会等	2015. 4 - 学級担任 2011. 4 - 地域連携センター副センター長 2010. 4 - ソフトテニス部顧問・ロボット研究部顧問 2012. 4 -2014.3 学生主事補佐

3. 社会的貢献

役員等	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門第93期第6地区技術委員会幹事(2015. 4-) 土佐まるごと社中(TMS)世話人(2012. 10-) 日本機械学会愛媛支部拠点委員(1997. 7 - 2007. 4) レーザー学会全国大会プログラム委員(2008. 7 - 2009. 1) 計測自動制御学会四国支部顧問(2011. 4 -2014. 2) 全国高専体育大会ソフトテニス競技専門委員長(2013. 4-) 高知県ソフトテニス連盟理事(2012. 4-)
公開講座等	1) エネルギー管理士(熱分野)受験講座「計測・制御」(2012 -) 2) 日本体育協会公認指導員養成講座「専門科目(ソフトテニス競技)」講師(2007 -) 3) 「光応用計測」に関する講演・講義(可能) 4) 「ロボット製作」に関する講演・講義(可能)

4. 研究活動

専門分野	光応用計測 生体計測 ロボット工学
所属学会	日本機械学会 応用物理学会 日本光学会 IEEE(LEOS)
研究テーマ	1) 時間分解分光計測に関する研究 2) 生体光計測に関する研究 3) 食品分野へのメカトロニクス技術導入に関する研究 4) 郷土をPRするシンボルロボットの開発
主要論文・著書等 (*詳細： http://www.me.kochi-ct.ac.jp/~miyata)	1) 宮田 剛, “地域ブランド価値向上のための貢献活動”, 日本高専学会誌, 18(2), pp. 17-18 (2013) 2) T. Miyata , T. Iwata, S. Nakayama and T. Araki, ” A nanosecond gate-mode-driven silicon avalanche photodiode and its application to measuring fluorescence lifetimes of Ce-doped YAG ceramics,” Measurement Science and Technology, Vol. 23 (2012) 035501. 3) T. Miyata , T. Iwata, S. Nakayama and T. Araki , ”A nanosecond-gate-mode-driven silicon-avalanche-photodiode and its application to measuring fluorescence lifetimes of Ce-doped YAG ceramics,” Proc. 12th Conference on Methods and Applications of Fluorescence, Strasbourg, France, p.112, September 11-14, 2011. 4) T. Miyata , T. Iwata and T. Araki, “A Background-compensated Reflection-type Pulse Oximeter Using a Gain-enhanced Gated Avalanche Photodiode,” Proc. 4th Asian and Pacific Rim Symposium on Biophotonics (APBP), Jeju island, Korea, SEN-P22 (2009). 5) T. Miyata , T. Iwata and T. Araki, “A Reflection-Type Pulse Oximeter Using Four Wavelengths Equipped with a Gain-Enhanced Gated-Avalanche-Photodiode,” Proc. 13th International Conference on Biomedical Engineering (ICBME), Singapore, pp. 493-496 (2008).

研究プロジェクト・外部資金等

- 1)平成 25 年度高知県産学官連携産業創出研究推進事業（育成研究支援）委託事業「漁獲高の高付加価値化を目指した魚類ストレス度測定装置の開発」, 分担研究者（2013. 9）
- 2)「実 - 渋皮 - 鬼皮連成振動モデルを用いた栗の品質測定に関する研究」, 研究代表者, 平成 23 年度高知銀行地域経済振興財団助成金（2012. 3）
- 3)「時計型酸素飽和度測定プローブの開発」, 研究代表者, 平成 20 年度 JST「シーズ発掘試験」A（発掘型）(2008).
- 4)「遠隔医療用小型高感度反射型パルスオキシメータの開発」, 研究代表者, 財団法人えひめ産業振興財団, 平成 17 年度大学発起業化シーズ育成支援事業（2005）.
- 5)「非接触型血糖値測定器具開発グループ」, 分担研究者, 財団法人えひめ産業振興財団, 平成 16 年度事業者連携促進事業「チャレンジプラン」(2004. 5 - 2007. 3).
- 6)H25 共同研究（県内 2 件）, H25 受託研究（県内 1 件）
H26 共同研究（県内 1 件）, H27 共同研究（県内 1 件）

受賞歴

日本機械学会 昌山賞(1991. 3)
四国地区高等専門学校体育協議会 全国高専大会団体優勝監督(ソフトテニス)(2001. 12)
新居浜市体育協会 優秀指導者賞(2004. 2)
四国地区高等専門学校総合体育大会特別表彰 通算 5 回優勝監督(ソフトテニス)(2007. 12)